

続

| 特集 |

総合診療外来に 最新エビデンス

総合診療医には、幅広い領域の最新知識を継続的にアップデートすることが求められます。

しかし独力では、なかなか実践困難なことも多くあります。

本特集は、予想以上の好評を得た本誌2022年6月号の続編です。

今回は、プライマリ・ケアにおいて重要な臨床テーマを新たに21項目取り上げ、

現場へのエビデンスの実装支援を目指します。

およそ過去5年間に発表された論文を中心に、

主要な疾患や健康問題に関する“知っておくべきエビデンス”を

各領域の専門家にご紹介いただきました。

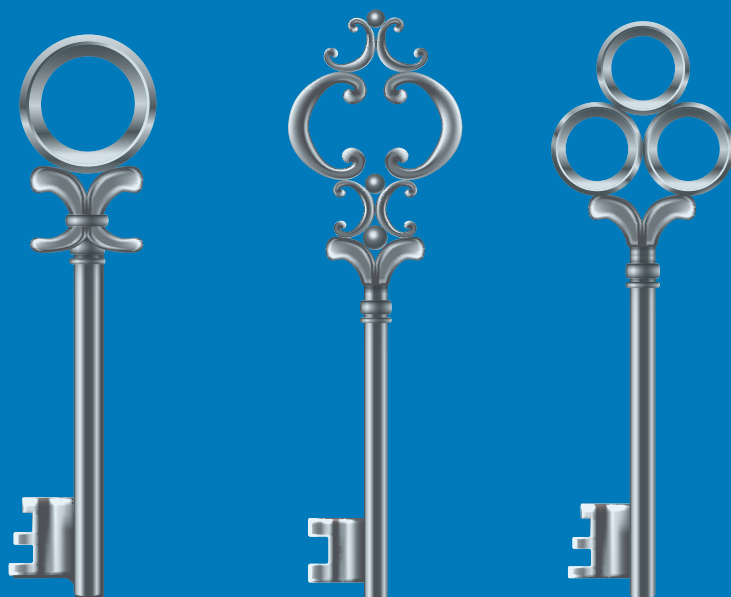
各執筆者が「プライマリ・ケア医にぜひ知っておいてほしい」と考える、

診断・治療・予後や疫学などに関する近年の「3つのエビデンス」を、

主には原著論文やメタ解析から取り上げ、その背景となる論文も交えてポイントを解説し、

プライマリ・ケア現場への実装にも言及していただきました。

“実装”したい My Best 3



企画

藤沼康樹